

第34回レーザセンシングシンポジウム開催趣意書

実行委員長 信州大学学術研究院(工学系) 齊藤 保典

レーザセンシングシンポジウムは、1972年に開催された第1回レーザレーダシンポジウムから始まり、第12回からは現在の名称に変更され、今日に至っています。本シンポジウムは国内最大のレーザレーダ(ライダー)に関する学術会議であり、ライダーを代表とする様々なレーザセンシングに関わる全国の研究者や技術者の発表と情報交換の場として機能しています。

レーザレーダ研究会は、第1回レーザレーダシンポジウム開始の際に、日本のライダー研究の先駆者である稲場文男東北大学教授を会長として組織され、シンポジウムの開催、レーザセンシング技術の向上と普及に関する活動をすすめてきました。また、レーザレーダ研究会は、日本で開催された過去三回(第6、17、23回)の国際レーザレーダ会議(ILRC)現地実行委員会を構成するなど、国際的な活動にも大いに貢献してきました。

レーザレーダ研究会主催のレーザセンシングシンポジウムは今年で34回目となります。シンポジウムでは、ライダー、レーザ、レーザ分光、レーザ計測など、幅広いレーザセンシング技術の開発と応用に関する学術成果や、今後の研究についての提案・展望などが幅広く発表されます。ちなみに、前回は平成27年9月10日～11日に東京大田区で開催され、104名が参加し、64件の発表がなされました。本年は、平成15年戸倉上山田温泉での開催以来、14年ぶりに信州地区での開催となります。信州を代表する観光地である野沢温泉村での今回の開催にあたり、多数のご参加を期待しております。

第1回目のレーザレーダシンポジウムが開催された1970年代初頭はレーザが現れてから年月も浅く、レーザ技術はまだ未熟、また周辺の電子・光学技術も現在に比べればそれぞれ隔絶の感があり、「レーザレーダ」を装置として実現すること自体が大仕事という時代でした。それから45年以上経過した今では、レーザレーダを搭載した衛星が宇宙を飛び、身近では気付かないようなところにもレーザセンシング技術が、ごく普通に使われています。今後レーザレーダを初めとしたレーザセンシング技術はますます広く利用されていくことでしょう。

本シンポジウムは、レーザセンシングの装置開発、計測・計装技術、データ解析、運用技術など、様々な技術分野の専門家に加え、大気・海洋・気象・環境科学関係の研究者を含め、発表および情報交換を行う場として、重要な役割を担っています。今回のシンポジウムでも、レーザを中心とした光センシングに関する幅広い分野の話題を取り上げております。関係各位のご参加を心よりお待ち申し上げます。

なお今回の長野県での開催にあたり、長野県内企業の皆様方には、参加費を割安に設定しました。新規事業開拓の参考、研修の場、あるいは広告・展示の場として本シンポジウムを利用して頂けよう、お願い申し上げます。

第34回レーザーセンシングシンポジウム

主催

レーザータ研究会

第34回シンポジウム実行委員会

実行委員長 信州大学学術研究院（工学） 齊藤保典

実行委員 同上 富田孝幸

開催日程・会場・宿泊（懇親会）

日程：平成28年9月8日（木）～9日（金）

会場：野沢温泉スパリーナ

〒長野県下高井郡野沢温泉村大字豊郷6748

TEL/FAX:0269-85-4567

宿泊（懇親会）：朝日屋旅館

〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村9501

TEL:0269-85-3131 FAX:0269-85-3133

発表形式

口頭発表 発表時間10分 質疑応答5分（予定）

ポスター発表 発表時間90分（予定）（ポスター：横72cm×縦101cm）

特別セッション「光センシングへの期待」

他分野からの光センシングへの期待を講演して頂いて、レーザーセンシング技術の新たな利活領域を開拓する。

農業・生物系分野からの期待：平藤雅之 農研機構北海道農業研究センター大規模畑作研究領域 領域長

生体・医工分野からの期待：石澤広明 信州大学繊維学部 教授

自動車産業からの期待：清水 浩 株式会社イーグル 代表取締役社長

協賛・後援団体（一部予定を含む）

応用物理学会、環境科学会、計測自動制御学会、信州大学ものづくり振興会、大気環境学会、地球電磁気・惑星圏学会、電気学会、電子情報通信学会、日本気象学会、日本光学会、日本天文学会、日本分光学会、日本リモートセンシング学会、レーザー学会、日本測地学会、

参加費・宿泊費

参加費：一般5,000円、学生2,000円、長野県内企業参加者2,000円

宿泊費：10,000円

懇親会費：2,000円（宿泊する場合）、8,000円（宿泊しない場合）

*参加費には講演要旨集代が含まれています。

*シンポジウムに参加しない同伴者の宿泊も受け付けます（参加費不要）

*前泊、後泊希望者はLSS参加者と申し込めば割安料金で宿泊できます。朝日屋旅館に直接お申し込みください。

受付期間

論文申し込み受け付け 平成28年4月1日～7月16日12時

原稿受け付け 平成28年4月1日～8月3日12時

参加申し込み受け付け 平成28年5月1日～8月15日12時

ホームページ

<http://laser-sensing.jp/lss34>